

1987

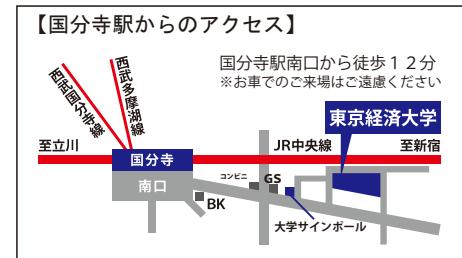
大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振興会

国鉄分割民営化30年 歴史の文脈の中で 考える

おいかわ よしのぶ
講師 老川 慶喜氏
立教大学名誉教授、跡見学園女子大学教授



2017年
6/17 土 **14:30**
開場 **15:00**
開演



会 場：東京経済大学 国分寺キャンパス 2号館B301教室

参 加 費：無料 ※事前申込制

申込方法：裏面の申込用紙にご記入の上、FAXまたは郵送でお申し込みください。

また、本学ウェブサイトからも申し込みいただけます。※電話での申し込みは受け付けておりません。

申込締切：2017年6月13日(火) ※ただし、定員に達し次第、申込受付は締め切らせていただきます。

定 員：先着400名 ※申込順に予約券を発送いたします。

主 催：東京経済大学・大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振興会

東京経済大学

国鉄分割民営化30年－歴史の文脈の中で考える－

1987年4月、日本国有鉄道が分割民営化されJR体制が発足した。JR東海が高収益をあげてリニア中央新幹線の開業をめざしているのに、JR北海道やJR四国は赤字ローカル線をかかえて苦労している、というのが30年目のJR体制の現実である。一方、日本で最初の鉄道が開業したのは1872年であるから、今年は鉄道開業145年にあたる。この長い歴史の文脈の中にJR体制の30年を位置づけ、今後の鉄道のあり方を展望してみたい。

講師プロフィール



おいかわ よしのぶ
老川 慶喜 立教大学名誉教授、跡見学園女子大学教授

1950年埼玉県に生まれる。1980年立教大学経済学研究科博士課程修了。1983年関東学園大学専任講師。助教授を経て、1988年帝京大学助教授。1991年立教大学助教授。教授を経て、2015年名誉教授、跡見学園女子大学教授。最近の著作に、『日本鉄道史 幕末明治編』(中公新書)、『日本鉄道史 大正・昭和戦前期篇』(同)、『もう一度読む山川日本戦後史』(山川出版)などがある。

下記申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵便でお送りください。
本学ウェブサイトからも申込いただけます。(※電話では受け付けておりません)

お申込先

東京経済大学 広報課 FAX: 042-328-7768

〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34 ウェブサイト: <http://www.tku.ac.jp/>

申込締切: 2017年6月13日(火)必着

おいかわ よしのぶ **老川 慶喜 氏 講演会申込用紙**

(0617)

住所

都道府県

市区町村

フリガナ
氏名

電話番号

参加人数 申込者ご本人を含めて
参加を希望される人数

名(うち学生・生徒・児童)
名(→) FAX番号

区分

該当する区分を
○で囲んでください

大倉正会員・一般会員

本学・他学学生/生徒/児童

本学・他学教職員

本学卒業生

市民・その他

ご一緒に、多摩の文化を、いきいきと。

大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振興会の加入案内の希望
どちらかを○で囲んでください

[加入案内を希望する]

[加入案内を希望しない]

★今後、企画イベントの案内送付を希望される方はチェック✓を入れて下さい。→□